

愛媛大学教育学部附属中学校

第96回愛媛教育研究大会(中学校の部)のご案内

平成28年度 国立教育政策研究所教育課程研究指定校事業(論理的思考)推進校

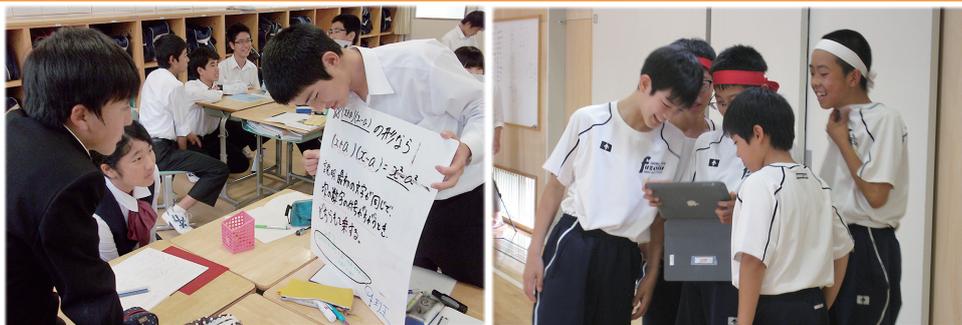
研究
主題

持続可能な社会を支える資質・能力の育成
—論理的に思考し表現する学び合いを通して—(1年次)

各位

皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。本校では今年度より上記の研究主題のもとで研究・実践を積み重ねております。本研究大会では、その成果として、生徒たちが課題解決のために論理的に考え、仲間との話し合いを通して学びを深めていく姿をご覧いただきたいと考えております。ぜひ、多くの皆様にご参会いただき、ご指導ご助言を賜りたくご案内申し上げます。

平成28年12月
愛媛大学教育学部附属中学校
校長 小助川 元太



「きょうどう」の精神を発揮する質の高い学びの創造
※「きょうどう」・・・共同・協同・協働

- ESDの視点に立った問題解決的な学習の充実
- 言語技術教育の成果を活かした学習活動の展開
- 資質・能力が育つ評価(パフォーマンス評価等)の工夫

期日

平成29年2月17日(金)

会場

愛媛大学教育学部附属中学校

日程



8:30	9:20	10:00	11:10	12:50	14:50	16:45					
受付	開会行事	基調提案	休憩・移動	公開授業 I	休憩・移動	公開授業 II	昼食	教科領域別分科会	休憩・移動	講演	閉会行事
9:00	9:40	10:50	12:00	14:30	16:20						

講演

いのせ なおき 猪瀬 直樹 先生 (作家・日本文明研究所所長・大阪府市特別顧問)

主催

愛媛大学教育学部

愛媛大学教育学部附属中学校

後援

愛媛県教育委員会
愛媛県小中学校長会

愛媛県市町教育委員会連合会
愛媛県教育研究協議会

松山市教育委員会

1 教科領域別研究テーマ

教科領域	研究テーマ
国語	文学作品における学習課題を協同的に追究し読み深める力の育成
社会	よりよい社会や自分の姿を思い描く力の育成
数学	解決の過程や結果を振り返って修正・改善する力の育成
理科	課題の解決に向け、自ら考え、見通しをもって行動する力が育つ理科学習の展開
美術	批判的に考え、互いに感性を刺激し合うコミュニケーション力の育成
保健体育	豊かなスポーツライフの実現に向けて主体的に運動実践できる力の育成
技術 家庭	生活の中の課題を見つけ、解決する力の育成
	技術分野： 技術を活用する力を育てる学習指導の在り方
	家庭分野： 習得した知識や技能を生活に生かす力の育成
英語	自分の気持ちや考えを表現し伝える力の育成
行く河(総合)	自分らしくよりよく生き抜く生徒の育成

※「行く河」は、自他の個性を尊重しながらよりよい生き方をしていくための課題について探究する学習です。

2 公開授業Ⅰ 10:00~10:50

教科領域	学年	主題・題材	授業者
国語	1年	詩の解説文を書こう	教諭・細川 美保
社会	1年	持続可能な南アメリカ州の発展の在り方を考えよう	教諭・西田 剛志
数学	2年	一刀両断！どんな図形ができるか考えよう	教諭・山本 泰久
理科	1年	身近な大地の歴史を調べよう	教諭・辻井 修
技術	2年	エネルギー変換の技術を活用しよう	教諭・斧 純司
英語	1年	大切なものを題材に対話しよう	教諭・濱田眞基子
行く河	3年	メディア・リテラシーについて学ぼう	養護教諭・山口 京子
道徳	2年	人間の力を超えた自然の力を見直そう	教諭・宮本 真人

3 公開授業Ⅱ 11:10~12:00

教科領域	学年	主題・題材	授業者
国語	2年	文学作品を読み深めるために話し合おう —「走れメロス」—	教諭・丸山 佑樹
社会	3年	私たちが生きる持続可能な社会を考えよう	教諭・宮本 真人
数学	1年	視力を手作りで測るにはどうすればいい？	教諭・富永 剛志
理科	2年	私たちの生活に身近な電流の働きを調べよう	教諭・森山由香里
美術	2年	身近な美術作品について語り合おう	主幹教諭・大川 博司
保健体育	1年	スペースを有効に活用した攻撃をしよう	教諭・古澤 龍也
家庭	1年	食生活をよりよく改善しよう	教諭・土手 佳代
英語	2年	日本各地の観光地を魅力的に紹介しよう	教諭・河野 圭美

教科領域	助言者	司会者	愛媛大学研究パートナー
国語	愛媛県教育委員会義務教育課 指導主事 谷口 京子	愛媛大学教育学部附属小学校 教諭 吉岡亜紀子	小助川元太・三浦 和尚
社会	愛媛県総合教育センター教科教育室 室長 窪田 賢治	愛媛大学教育学部附属小学校 教諭 高市 淳史	鷺原 進・川瀬久美子・張 貴民
数学	中予教育事務所教育指導課 指導主事 竹本 明仁	松山市立三津浜中学校 教諭 赤松 結美	安部 利之・河村 泰之・吉村 直道
理科	松山市立余土中学校 校長 児玉 健次	愛媛大学教育学部附属小学校 教諭 大森 尚慶	佐野 栄・中本 剛・細田 宏樹 山崎 哲司
美術	松前町立岡田中学校 校長 遠藤 貢治	東温市立重信中学校 教諭 松田 大輔	秋山 敏行・福井 一真
保健体育	愛媛県教育委員会保健体育課 指導主事 作道 勉	松山市立余土中学校 教諭 池内 裕紀	糸岡 夕里・日野 克博
技術	愛媛県教育委員会義務教育課 指導主事 原 寛幸	伊予市立港南中学校 教諭 上岡 公紀	大西 義浩・森 慎之助
家庭	愛媛県教育委員会義務教育課 指導主事 山本 美喜	愛媛大学教育学部附属小学校 教諭 谷村 晴香	竹下 浩子・藤田 昌子
英語	松山市立小野中学校 校長 相原 孝裕	西条市立西条南中学校 教諭 莖田 篤史	池野 修・立松 大祐・富田 英司
行く河	松山市立鴨川中学校 校長 越智 誠二	今治市立波止浜小学校 教頭 楠橋 光久	上田 敏子・日野 克博

※本研究大会では「音楽」の公開授業および教科領域別分科会、「道徳」の教科領域別分科会はありません。

5 講演 14:50~16:20

演題 「言葉の力」

日本文明研究所所長
作家・大阪府市特別顧問

いのせ なおき
猪瀬 直樹 先生



猪瀬 直樹 先生のご紹介

1946年長野県生まれ。87年『ミカドの肖像』で第18回大宅壮一ノンフィクション賞を受賞。2002年小泉首相より道路公団民営化委員に任命される。2007年より東京都副知事に、2012年～2013年東京都知事。現在、大阪府市特別顧問。2015年より一般財団法人・日本文明研究所所長。

主著に『ペルソナ 三島由紀夫伝』『ピカレスク 太宰治伝』（文春文庫）『昭和16年夏の敗戦』『天皇の影法師』（中公文庫）『言葉の力』（中公新書ラクレ）近著に『さよならと言ったなかった わが愛わが罪』（マガジンハウス）『救出 3・11 気仙沼に取り残された446人』（河出書房新社）『戦争・天皇・国家』（角川新書）『正義について考えよう』（扶桑社新書）『民警』（扶桑社）などがある。

講演
内容

東京都副知事時代の2010年に、都庁内に「言葉の力」再生プロジェクトを立ち上げ、そのリーダーとして「言葉の力」の再生を通じて世界で活躍できる若者の育成に尽力する。今回の講演では、その成果をもとに、人のあらゆる資質・能力の根幹である「言葉の力」を鍛えるメソッドを、教育への溢れる思いとともに熱く語る。

6 閉会行事 16:20~16:45

講評一 文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官
文部科学省生涯学習政策局情報教育課 教科調査官
国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部 教育課程調査官

うえ の こう し
上野 耕史 先生

7 参加申し込み等について

- ① 参加費 2,000円（研究報告集、資料代含む） ※学生は 1,000円
② 弁 当 800円（ご希望の方は、参加申し込みの際にご注文ください。）

③ 参加申し込み

愛媛大学教育学部附属中学校 Web ページ
(URL : <http://sky.netcommons.net/ehime/htdocs/>)
トップページ「研究大会参加申込」からお申し込みください。

④ 申込締切日 平成29年2月3日（金）

⑤ 備 考

- 駐車場は運動場に準備します。
○開閉会行事並びに講演は、本校の講堂（章光堂）で行います。寒さへの対策を各自でお願いいたします。



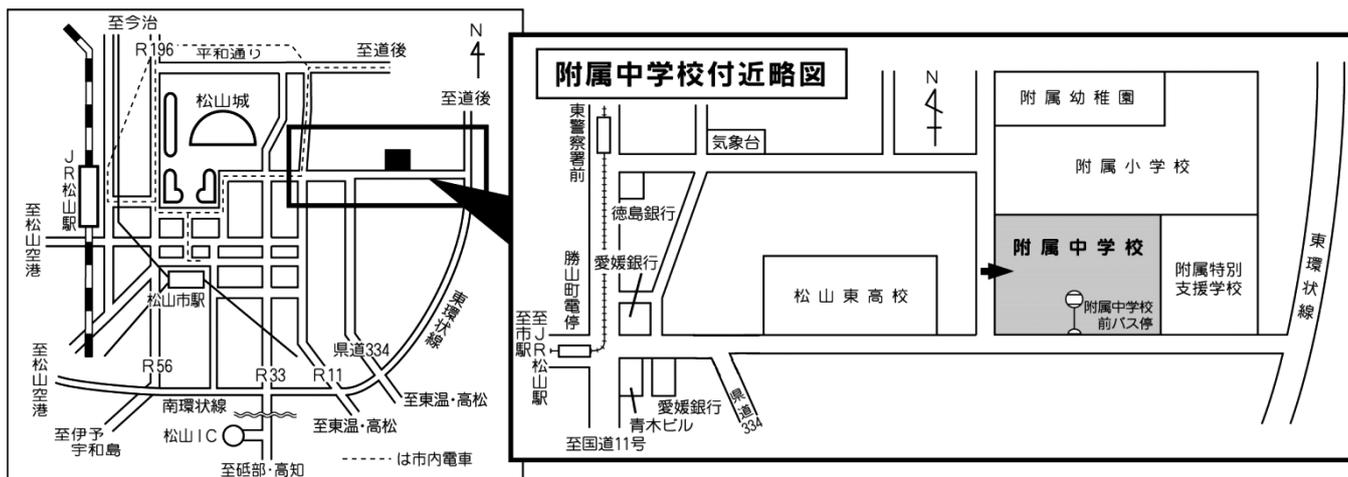
お願い

個人情報保護法の趣旨に基づき、本研究大会における授業で撮影した本校生徒の映像・写真・音声および個人情報などの取り扱いについては、研究・研修を目的とした個人的使用に限定させていただきます。また、本校職員の承諾なく使用しないようお願いいたします。なお、講演における画像や音声等の記録はご遠慮ください。

8 会場までのご案内

【交通機関】バ ス・・・⑩番線（JR松山駅・市駅・大街道経由）「附属中学校前」で下車 200m
市内電車・・・伊予鉄松山市駅より道後温泉駅行 又は環状線（大街道経由）
どちらも「勝山町」で下車 800m

※アクセスについては、本校の Web ページ「アクセスの詳細」をご覧ください。



お問い合わせ

愛媛大学教育学部附属中学校

〒790-0855 愛媛県松山市持田町1丁目5番 22 号
TEL:089-913-7841 FAX:089-913-7842
URL:<http://sky.netcommons.net/ehime/htdocs/>
E-mail:fuchu@edc.ehime-u.ac.jp